

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年2月27日

【会社名】 H Sホールディングス株式会社

【英訳名】 HS Holdings Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 原 田 泰 成

【本店の所在の場所】 東京都港区虎ノ門五丁目11番1号
オランダヒルズ森タワーR o P 1307号

【電話番号】 03(4560)0398 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 松 村 恭 也

【最寄りの連絡場所】 東京都港区虎ノ門五丁目11番1号
オランダヒルズ森タワーR o P 1307号

【電話番号】 03(4560)0398 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 松 村 恭 也

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は2022年4月21日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、当社の特定子会社であるハーン銀行（Khan Bank LLC）について、新規株式公開に伴う当社の持分比率の低下による特定子会社の異動に関する臨時報告書を提出いたしました。その後、2022年6月3日にモンゴル国において、新規株式公開の期限を1年延期する改正法案が可決されたことにより、異動の時期に変更が生じたため、臨時報告書の訂正報告書を提出いたしました。

そして、この度、ハーン銀行は、2023年2月24日開催の臨時株主総会において、新株発行による新規株式公開を行うことを再度決議いたしました。これにより、異動の時期に再変更が生じたため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

また、ハーン銀行は、2022年6月6日付で1：10の株式分割を行っており、それに伴い当社が保有するハーン銀行株式数に変更が生じておりますので、あわせて訂正いたします。

2 【訂正事項】

2 報告内容

- (2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合
- (3) 当該異動の理由及びその年月日

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

2 報告内容

(訂正前)

- (2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数
異動前：95,173,835株（うち間接所有分16,785,605株）
異動後：95,173,835株（うち間接所有分16,785,605株）

- (3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由：2022年4月20日開催のハーン銀行の臨時株主総会において、新株発行によるモンゴル証券取引所への新規株式公開を行うことを決議しました。これにより新株発行後の発行済株式総数が増加し、当社が直接及び間接に保有するハーン銀行株式の持分比率が50%を下回るため、特定子会社から除外されることとなります。なお、新規株式公開を行う時期については未定となっております。

異動の年月日：未定

(訂正後)

- (2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数
異動前：951,738,350株（うち間接所有分167,856,050株）
異動後：951,738,350株（うち間接所有分167,856,050株）

- (3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由：2022年4月20日開催のハーン銀行の臨時株主総会において、ハーン銀行は、新株発行によるモンゴル証券取引所への新規株式公開を行うことを決議しましたが、その後、2022年6月3日にモンゴル国において、新規株式公開の期限を1年延期する改正法案が可決されたことにより、異動の時期が未定となっております。そして、この度、ハーン銀行は、2023年2月24日開催の臨時株主総会において、新株発行による新規株式公開を行うことを再度決議いたしました。これにより新株発行後の発行済株式総数が増加し、当社が直接及び間接に保有するハーン銀行株式の持分比率が50%を下回るため、特定子会

社から除外されることとなります。
異動の年月日：2023年4月（予定）

以 上